

事務事業評価シート

(評価対象年度：令和2年度)

1. 基本的事項【PLAN】

①事務事業名		新生児支援給付金給付事業				②事業番号		4707	
③事業類型		7. 負担金・補助金事業		④開始年度		令和 2 年度	⑤終了予定年度		令和 2 年度
⑥根拠法令等		法令	条例	規則	○要綱	計画等	その他	法令等の名称: 泉南市新生児支援給付金支給事業実施要綱	
⑦実施手法		○直営	全部委託	一部委託	補助・負担	その他			
⑧関連予算科目コード		款	3	項	2	目	1	細目	8
⑨担当部名		健康子ども部		⑩担当課名		家庭支援課		会計 一般会計	

2. 事務事業の現状把握【DO】

〔1〕事務事業の目的・事業内容

(1)対象(誰、何に対して事業を行うのか)		対象指標(対象者数を表す指標)		単位
① 令和2年4月28日～令和3年3月31日に出生した新生児		① 出生届のあった新生児		人
②		②		
(2)事業内容(具体的な事務事業の内容、どのような方法で実施しているか)		活動指標(活動の量を表す指標)		単位
新型コロナウイルス感染症経済対策として支給された定額給付金の対象者が令和2年4月27日までであり、その後、令和2年4月28日～令和3年3月31日に出生した新生児に対し、子育て世帯の生活を支援する取組の一つとして、臨時特別給付金を支給する。新生児1人につき10万円。		① 出生届のあった新生児		人
		②		
		③		
(3)意図(対象をどのような状態にしたいか、何をねらっているのか)		成果指標(意図の達成度を表す指標)		単位
泉南市に住民登録があり、令和2年4月28日～令和3年3月31日に出生し、泉南市に住民登録した新生児を対象に、新型コロナウイルス感染症対策として子育て世帯の生活を支援する。		① 負担金、補助及び交付金		千円
		計算式		
		②		
		計算式		
		③		
		計算式		
(4)結果(対象を意図する状態にすることで、何に結びつくか。上位施策との関連)		総合計画体系上の位置付け		
子育て世帯の経済的負担の軽減を図り、家庭等における生活の安定に寄与する。		政策(章) 2 みんなが健やかで、みんなが助け合うまち		
		施策大(節) 1 子どもと大人が夢や希望を持ち、ともに成長できるまちをめざします		
		施策中 2 子育てしやすい環境の整備		
		施策小 6 子育て家庭への経済的支援		

〔2〕各種指標値、事業費の推移

	指標名	単位	H30実績	R1実績	R2実績	R3見込	R4見込	
対象指標①	出生届のあった新生児	人			359		—	指標値の推移における特殊要因などの説明
対象指標②								
活動指標①	出生届のあった新生児	人			359		—	
活動指標②								—
活動指標③								
成果指標①	負担金、補助及び交付金	千円			3,590		—	
成果指標②								事業費などの推移における特殊要因などの説明
成果指標③								
事業費	投入人員	人			0.77			
	正職員	人			0.00			
	任期付職員	人			0.00			
	臨時職員	人			0.00			
事業費	人件費(投入人員*単価)	千円			5,877			—
	直接事業費	千円			35,900			
	総事業費	千円			41,777			
財源内訳	国庫支出金	千円			35,900			—
	府支出金	千円						
	受益者負担金	千円			0			
	その他特定財源	千円			0			
	一般財源	千円			5,877			

〔3〕事務事業開始の経緯、状況の変化、評価結果への対応

①この事業を開始したきっかけは何か。	新型コロナウイルス感染症経済対策として支給された定額給付金の対象者が令和2年4月27日までであり、その後、令和2年4月28日～令和3年3月31日に出生した新生児に対し、子育て世帯の生活を支援する取組の一つとして、臨時特別給付金を支給するとなった。
②開始から現在までこの事務事業を取り巻く状況は、どのように変化したか。また、今後どのように変化していくと考えられるか。	—
③前年度の評価結果を受けて行った改革・改善の取組はあるか。	—

3. 事務事業の評価【CHECK】

〔1〕目的妥当性(必要性)				A.高い	B.やや高い	C.やや低い	D.低い	〔1〕の評価	A
評価項目				評価及び理由・説明等					
①事業サービス内容、質、規模等は市民のニーズや社会環境に合っていますか。 (他団体と比較してどうですか。)				ア. 合っている アイ. ある程度 ウ. いない	新型コロナウイルス感染症経済対策としての生活支援				

〔2〕有効性				A.高い	B.やや高い	C.やや低い	D.低い	〔2〕の評価	A
②期待どおりの成果が得られていますか。				ア. 得られている アイ. ある程度 ウ. いない	出生した新生児のいる家庭の生活支援。				
③今後事務事業を工夫することで成果向上の余地はありませんか。 (事務事業の成果指標をさらに伸ばすことができませんか。)				ア. ある イ. ない	令和2年度単独事業				
④庁内の他部署で、類似の目的を持つ事務事業はありませんか、それらと統廃合や連携を行うことで、より成果を向上できませんか。				ア. 類似なし アイ. できる ウ. できない	—				

〔3〕効率性				A.高い	B.やや高い	C.やや低い	D.低い	〔3〕の評価	A
⑤成果を下げずに事業を工夫してコスト(直接事業費＋人件費)を削減する手法はありませんか。 (業務改善、業務の委託化、委託業務内容の見直し、IT化などはできませんか。)				ア. ある イ. ない	単年度事業であり、支給対象者も少ないため、システム導入もできず、全て手作業での事業でしか支給できない。				

4. 総合評価

総合評価	評価(A～D)	個別評価の結果を踏まえて課題等を整理	A:現状のまま事業を進めることが適当 B:課題が少しあり事業の一部見直しが必要 (事業の進め方に改善が必要) C:課題が多くあり事業の大幅な見直しが必要 (事業規模、内容、実施主体の見直しが必要) D:事業の統合、休止・廃止の検討が必要
	A	新型コロナウイルス感染症経済対策として、子育て世帯の生活を支援する取組の一つとして、対象となる新生児に問題なく臨時特別給付金を支給することができた。	

5. 改革、改善案【ACTION】

＜今後の方向性＞	
ウ	ア. 現状のまま継続 イ. 見直しのうえで継続 ウ. 終了 エ. 休止 オ. 廃止 ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ (R2 年まで) (年 から) (年 から)
＜今後の展開方針＞	
	a. 重点化する(集中的なコスト投入) b. 手段を改善する(実施主体や実施手段を変える) c. 効率化する(コストを下げる) d. 簡素化する(規模を縮小する) e. 統合する(他の事務事業と統合する)
①改革、改善の具体案、実施年度など	—
②改革・改善を実現するうえで、解決すべき課題及び考えられるその解決策	—